

第11回 介護施設見学とインタビュー
医療法人社団 善仁会様の介護施設へ
おじゃましました（2019. 5. 23）

令和第1号！
スペシャル

医療法人社団 善仁会さまは2000年（平成12年）、地元根差した「老健（注1）」の在り方を考えて練馬区平和台に「平和台介護老人保健施設アバンセ」をオープンしました。

注1：老健とは入院治療後の高齢者の自立や在宅復帰を目指す「介護老人保健施設」のことであり、短期入所期間ではありますが、ケアマネージャーが一人ひとりに合ったサービスを、またリハビリや管理栄養士がバランスの整った食事献立を提供する施設のこと。

その後訪問リハビリテーション、サービス付高齢者賃貸住宅「リンク平和台」を運営し、2017年（平成29年）には「老健第二施設」として豊島区に「南池袋介護老人保健施設アバンセ」をオープンしました。

今回は「介護施設見学とインタビュー」といたしまして「平和台アバンセ」と「南池袋アバンセ」を訪問し、同社団の川島会長にお話を伺います。



平和台アバンセ



南池袋アバンセ



左：平松支店長

右：川島会長

★インタビュー

まず、はじめに医療法人社団善仁会（以下善仁会）さまのお話を詳しくお聞かせください。

Q 1. 善仁会さまの名前の由来を教えてください。

A 1. 善仁会とは下記の二つの言葉から名づけました。

①上善水の如し（老子名言）

水とは柔軟性があり、謙虚さと力強さを意味しています。

理想的な人生の在り方はこの水のように生きることです。

②過ちを觀て斯に仁を知る（論語）

人間は失敗した時にその人の仁（人柄）が出ます。

人の本質が表れますので気をつけないといけません。

この二つを肝に銘じて活動していく組織（会）として立ち上げました。

Q 2. 善仁会さまが運営されています介護老人施設「アバンセ」の名前の由来を教えてください。

A 2. アバンセ（avance）とはフランス語で前進、進歩という意味で「病院から退院し、自宅（家庭）へ復帰する」を意味します。

Q 3. 御社の経営理念を教えてください。

A 3. 「信頼」、「安全」、「貢献」です。

1. 信頼「高齢者への尊厳」 全ての基本はこの言葉から出発します。人生の先輩に対して敬意を表し、行動する。

愛～いつくしみの心

情～思いやる心

全ての人との係わりの中で、この心の在り方を磨き人間力を高め、魅力ある豊かな人間を目指して信頼を築く基を構築する。

2. 安全「安全・安心・快適な生活の確保」

ご利用者さま、ご家族の方が幸せを感じることができるか。

本人が求めている暮らしの実現、または環境を提供できるよう努力を続ける。

3. 貢献「地域に根差した施設」

組織的、継続的に地域と連携し、或いは地域と活動し透明性の高い、開かれた施設を目指し、地域社会で認められる存在となる。

Q 4. 御社は介護老人保健施設を2か所運営されていますが、それぞれの特色を教えてください。

A 4. 平和台介護老人保健施設アバンセから説明します。

練馬区の完成な住宅街にたたずんでおり、地位密着型の「老健施設」です。認知症専門棟も備えており総合的なサービス提供をさせていただいています。



川島会長を囲んで（『平和台アバンセ』中庭にて）



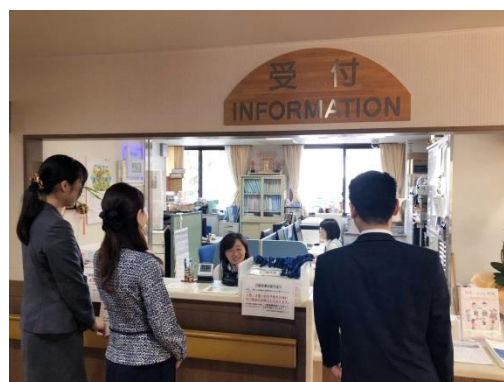
お花がアクセント



温もり溢れる通路



入りやすい受付



診察室も温もりがございます



都心でも緑あふれる環境



理容室もございます



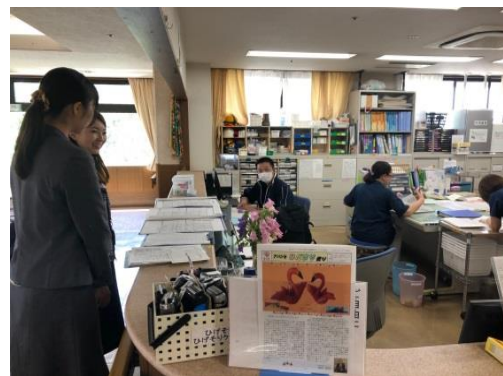
機能訓練室の説明をさせていただいております



機能訓練室



リハビリ風景



サービスステーション



眺望が良いです



川島会長のご丁寧な説明

平和台アバンセ施設概要

名称	平和台介護老人保健施設アバンセ
類型	介護老人保健施設
開設年月日	平成12年10月1日
定員	入所：150名 通所：40名
居室	認知症専門棟 個室：7室・二人部屋2室・4人部屋：14室 一般療養棟 個室：1室・二人部屋3室・4人部屋：19室
共用部分	食堂・談話室・機能訓練室・家族相談室 家族介護居室・浴室（機械浴・一般浴）
構造	鉄筋コンクリート造3階建
職員構成	医師・看護師・介護職員・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 介護支援専門員・支援相談員・薬剤師・管理栄養士・事務職員他
住所	東京都練馬区平和台1-16-12
アクセス	電車：東京メトロ有楽町線・副都心線 「平和台」駅 2番出口徒歩12分 東武東上線「東武練馬」駅南改札口徒歩15分 車：首都高速5号線池袋線中台ICより10分 環八通り 陸上自衛隊練馬駐屯所より3分 環七通り 豊玉陸橋より10分
TEL	03-5922-2300

次に南池袋介護老人保健施設アバンセにつきましてご説明します。
豊島区の情緒漂う雑司ヶ谷にたたずみ、都市型老健施設として屋上庭園や展望風呂、足湯などを提供させていただいています。



外観



看板でポーズ



エントランス



素敵な受付



談話室も広々快適です



機能訓練室も充実しています



眺めの良い展望風呂



開放的な空間です



イベントも盛りだくさん



食堂も広々としています

南池袋アバンセ施設概要

名所	南池袋介護老人保健施設アバンセ
類型	介護老人保健施設
開設年月日	平成29年9月1日
定員	入所：150名 通所：60名
居室	個室：15室 多床室：33室
共用部分	機能訓練室・家族相談室・屋上庭園・カフェラウンジ 浴室「大浴室・機械浴・個浴・展望浴室・足湯」 多目的室・理容室
構造	鉄骨造6階建て
職員構成	医師・看護師・理学療法室・作業療法士・言語聴覚士 介護支援専門員・支援相談員・薬剤師・管理栄養士・栄養士 事務職員他
住所	東京都豊島区南池袋4-6-1
アクセス	電車：東京メトロ副都心線「雑司ヶ谷」駅1番出口徒歩3分 都電荒川線「鬼子母神社駅」徒歩3分 東京メトロ有楽町線「東池袋」駅3番出口徒歩7分 車：首都高速5号線池袋線護国寺ICより5分 目白通り（都道8号）千登世橋上より2分
TEL	03-5955-7370

Q5. 介護老人保健施設のサービス内容を教えてください。

A5. ここでは5つのサービスをご説明します。

① 設入所

病状が安定期あるいは慢性期にあり、入院加療を必要としない方でリハビリ、看護・介護を中心とした医療ケアの必要な介護1以上の認定を受けた方が対象となる施設サービスです。自立を支援するための機能訓練や生活上の看護・介護を行います。

② 期入所

要支援1以上の認定を受けた方が対象となるサービスです。ご本人様の状態またはご家族様の事情（介護休暇・病氣・冠婚葬祭等）で一時的に介護ができなくなった場合など、1か月までの短い期間利用できます。

③ リハビリテーション

多数の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が在籍しています。機能訓練はすべて専門スタッフが個別に対応、その方に合ったプログラムを提供します。

また訪問リハビリテーションも行っていますので、在宅でのリハビリをご希望の方にもご利用できます。

④通所リハビリテーション

お年寄りが自立して日常生活を営むことができるよう、心身の機能維持と回復を図るための通所サービスです。

要支援1以上の認定を受けた方が対象で病院の入院治療が終わり、病状が安定している方、在宅で介護を受けられている方が1日6時間程度利用できます。

⑤高齢者筋力向上トレーニング

練馬区委託事業として取り組んでいます。

自立高齢者及び虚弱高齢者の方が対象です。

4台の専用マシンを主に使い「要支援・要介護状態に移行するのを予防するため」、「筋力・柔軟性・バランス能力」の維持向上を目的としたトレーニングを週2回、全25回のプログラムで実施します。……平和台アバンセのみ実施中

Q6. 御社が一番自信のあるところを教えてください。

A6. 私たちが一番自信を持っていることは「従業員」です。

創業のきっかけとなりました部分でございますが、**スタッフ一人ひとりがホスピタリティを考え、ご利用者さま、ご家族さまに気持ちよく施設をご利用できる様々なサービスに向き合っていることです。**

今では私たちグループ企業を含めて300人以上の従業員がおりますが、全員がこの気持ちをもって仕事に取り組んでくれていることが経営者としての誇りです。



平和台アバンセのみなさま



南池袋アバンセのみなさま

- Q 7. 御社が今後目指すべきことはどんなことでしょうか？
- A 7. 現在でも介護を必要とされている方は多数いらっしゃいます。
今後日本は超高齢化社会を迎えるにあたり、より介護を必要とされるケースが増加していくと思われまます。
そのような中で、私たちはご利用者さま、ご家族さま療法の気持ちをくみ取って、今まで以上に気持ち良く施設をご利用できるような様々なサービスを行ってまいりたいと考えております。
- Q 8. 会長に伺います。経営者として過去のご経験から一番うれしかったことを教えてください。
- A 8. ご利用者さま、ご家族さまからの感謝の聲が一番うれしいです。
ご入居さまごとの入居期間は様々ですが、スタッフ一同ホスピタリティを以て全てのご入居さまに接し、その結果として「感謝の言葉」がいただけるのが何によりやりがいであり、当施設が地域のためになっているのだと実感する瞬間です。
- Q 9. また、経営者としてご苦労された点を教えてください。
- A 9. 人材の確保ですね。「医療」・「看護」・「介護福祉」の有資格者の人材の確保が特に苦労しております。
国の細かい規定があり、其々有資格者の人数に規定があり、それをクリアするために人材確保は日々奮闘しております。
また、採用するだけでなく、職員の方々が働きやすい環境を作り長く当施設で働いていただけるように努力しております。
現在、当施設だけでなく、介護業界では若い人材の確保が課題となっております。
当施設が先頭になり、介護の世界の魅力を向上させていければと考えております。
- Q 10. 最後になりますが、私たち城北信用金庫はただお金をお預かりしたり、お金を借りていただくだけでなく、お悩みを解決したり、地域と共に生きていくことを積極的に取り組んでいます。今後金融機関に望まれることはございますか。
- A 10. 金融機関には異業種交流の場として地域に必要とされる存在になって欲しい。
どの企業にも通じることではありますが、企業としての行動がどれだけ社会に還元できているかが重要だと思います。
「お金」は社会に必要な存在ですが、数多くの金融機関がある中で「ヒトのためになり、地域に認められる存在になること」が重要だと思います。

ご多忙の中、インタビューにご協力いただきましてありがとうございました。
大変詳しく御社のことのみならず、業界についてもご説明いただきまして大変勉強になりました。



インタビュー風景

★インタビューを終えて

今回のインタビュアーの紹介です。

リレーショングループの羽生康祐（コウスケ）と申します。

初めてのインタビューということもあり、とても緊張しました。

私、羽生康祐が初めてインタビューしての感想です。

ぜひご一読ください。

このたびはご多忙の中、取材を快く引き受けてくださった善仁会さま、川島会長ご夫妻、ありがとうございました。

私は担当させていただいて一年が経ちましたが、川島会長ご夫妻は誰に対しても常に優しく温かい目で周りの皆様に接しておられ、私も担当当初から常に気にかけていただき、着任当初から緊張を和らげていただき非常に感謝しております。

この場をお借りして御礼申し上げます。

ありがとうございました。

さて、インタビューをさせていただいた感想でございますが、善仁会さまは「地元に貢献するために老健を作ろう」との思いから、立ち上げられて20年を迎えられました。ご利用者さま、ご家族さまに気持ち良く施設をご利用いただけるように様々なサービスに向き合っておられ、仕事を越えた「思いやり」・「おもてなし」の精神が非常に素晴らしいと感じました。

私も担当している地域の発展など皆さまに喜ばれたいという気持ちを持って、営業活動を行っておりますが、改めて善仁会さまを見習って、これからもっともっと「地域のために」貢献していきたいと思いました。

★終わりに

編集後記

川島会長ご夫妻（特に奥さま）が来店された際、窓口でいつも優しいお言葉をかけていらっしゃる姿を毎回目にしている、「大変お優しい方だあ」と思っていました。

今回取材をさせていただく中で、その姿が常日頃から当たり前のようになっているのだと実感いたしました。

善仁会の事業の礎にある「スタッフ一人ひとりがホスピタリティを考え、利用者さまやご家族さまに気持ち良く施設をご利用いただけるよう、様々なサービスに向き合っている」姿勢が表れているのだと思いました。

私も改めてその「ホスピタリティ」の精神を見つめ直し、これからの業務に取り組んでいきたいと思いました。

ご多忙の中、快く取材に応じていただきありがとうございました。

編集長：平松